

硫黄島

○ 火山活動評価：静穏な状況

20 日に第十管区海上保安本部が行った観測では、従来から見られていた弱い噴気が認められた程度で、火山活動に特段の変化はありませんでした。

○ 概況（図 1、図 2）

20 日に第十管区海上保安本部が行った上空からの観測で、島の北側に位置する硫黄岳火口と島の中央部に位置するグスク火山火口でごく弱い少量の白色噴気が確認されました。各火口の噴気の様子は、今年 1 月 26 日の気象庁による観測時と比べて特段の変化はありませんでした。



図 1※ 硫黄島 南西側から見た硫黄岳火口
（2 月 20 日撮影）



図 2※ 硫黄島 南側から見たグスク火山火口
（2 月 20 日撮影）

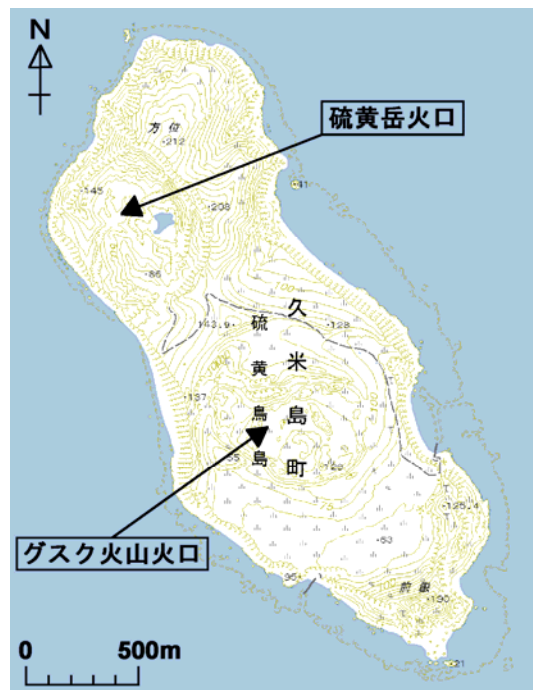


図 3 硫黄島 火口の位置図

※ この資料は第十管区海上保安本部のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『25000 分の 1 地形図』を複製したものです（承認番号：平 17 総使、第 650 号）。